

「京都ゆかりの 美術家たち」展

2014年

〔前期〕2月27日(木)↓4月15日(火)
〔後期〕4月17日(木)↓5月27日(火)

京都に育まれた美

近世以前から絵画や工芸の技と精神を守り伝えてきた京都。近代以降も多くの美術家が集い、学び、活動してきました。明治期に高島屋の美術染織品製作にたずさわった美術家から現在活躍中の美術家まで、日本画と工芸の作品をご紹介します。



山元春挙「富士之国」年代未詳【前期展示】



小林良麿「鶏」年代未詳【後期展示】



【前期展示】



【後期展示】

富岡鉄斎「舞妓白扇」
明治後期～1924(大正13)年



西山翠峰
「牡丹」
年代未詳
【前期展示】



神坂雪任
「四季草花団文庫」
年代未詳

京都と洋画



向井潤吉「民家(白路梅花)」1977(昭和52)年

京を描く

千年の都は古より人々の憧れの地であり、美術家たちを魅了してきました。舞妓、美しい自然など、京都の風俗や風景を描いた作品をお楽しみください。



室井東志生「富貴」2009(平成21)年

京都はその風土や文化から多くの美術家を育ててきました。京都に生まれ育った人々、京都に学んだ人々、あるいは京都に魅了された人々——そして彼らの手によって、すばらしい作品もまた生み出されました。本展覧会では高島屋史料館の所蔵品から、京都ゆかりの美術家たちによる作品をご紹介します。日本画を中心に洋画、工芸など、近年收藏され今回初公開のものを合わせて40点を展示します。江戸時代から現代にいたるまで、作品の中息づく京の美のエッセンスを感じていただければ幸いです。

高島屋史料館のご案内

〒556-0005 大阪市浪速区日本橋
3-5-25高島屋東別館 南側入口3階
電話(06)6632-9102
午前10時～午後6時
(前期・後期とも最終日は午後5時まで)
日・水曜日 休館



高島屋史料館

Takashimaya